

## 「なぜ参加するのかを考えてみた」

氏名：	なみき（並木 正典）
SNS：	会場で聞いてみてください
所属：	横浜のとある SIer
分野：	エンブラ

### ■ 自己紹介

WACATE 実行委員 並木です。最近の WACATE サイトのブログを書いているのは私が多いです。以前は参加者でしたが、WACATE ファンなので実行委員に数年前からなりました。

### ■ なぜ参加するのか？

テストプロセス全体に触れた経験はありますか？

私は、若手ではないこともあり Yes です。

では、「なぜ、テストプロセス全体を扱う WACATE2019 夏に私（並木）は参加するのか？」を考えます。

### ■ 私にとっての WACATE2019 夏は → 勉強になることがたくさんある

1. 再度テストプロセス全体をもう 1 度学ぶことは意味があることです。

WACATE 実行委員は、当日までにセッションの内容を何回も打合せし、検討・レビューを繰り返します。

この中で私の勉強不足・理解不足を知り、もっと勉強しよう・理解しようとなります。

結果、自分のためになります。

2. わかったことが何か、できることは何かの「ものさし」ができます。

本を読んだ、自社の研修の座学で聞いた、社外の勉強会に参加した。それだけでもいろいろなことがわかるようになります。でも、WACATE の特徴であるワークで手を動かしてやってみると思った以上に「できない」ことがわかります。自分の「ものさし」がかなりズレている（歪んでいる）ことがわかります。

「ものさし」を作る・ズレを直すいい機会です。

3. 言語化する機会が多くあります。

検討・レビューの中で WACATE 実行委員内として思考し言葉にします。それ以外にも当日の WACATE 参加者の方々との会話や質問により言語化する機会がたくさんあります。そして 2 日間の後も参加者の方のブログを読んだり、別の勉強会等でお話したりしたときも言語化する機会をもらえることになります。

他にもありますが、私自身も勉強になることがたくさんあります。

### ■ 三浦海岸のマホロバマインズでお会いしましょう！